

# 学習療法 実践研究シンポジウム in 名古屋 / 参加申込み要領

	実践研究プログラム	一般参加プログラム ＜特別講演&映画上映会＞
位置づけ	くもんの学習療法・脳の健康教室実践者のための学びの場です。	一般の方、また、くもんのシステムを導入されていない方の学びの場です。
参加資格	①くもんの学習療法を導入されている施設の方。 (学習療法スタッフ・職員・管理者など) ②くもんの脳の健康教室を導入されている団体の方。 (主催者・受託者・教室サポーターなど) ※①②の方は、一般参加プログラムにも無料で参加できます。ただ、一般の方を優先とさせていただきます。 ※①②の関係者(ご利用者、受講者、ご家族、知人など)はこのプログラムには参加できません。一般参加プログラムにご参加ください。	どなたでも参加できます。 ※左記の①②の方も参加できます。但し、上記の方を優先とさせていただきます。
申込方法および、参加票の受け取り方	<b>参加申込みは、6月以降 学習療法センターホームページから。</b> ① <b>学習療法導入施設</b> : 学習療法センターホームページにて、会場ID・PWでログインし、シンポジウム「実践研究プログラム参加申込フォーム」より入力。 →参加票が発行されダウンロードできます。印刷してお持ちください。 ② <b>脳の健康教室導入団体</b> : 学習療法センターホームページで、脳健共通ID・PWでログインし、シンポジウム「実践研究プログラム参加申込フォーム」より入力。 →申込フォームから入力すると、参加票が発行されます。印刷して各自お持ちください。	<b>参加申込みは、6月以降 学習療法センターホームページから。</b> 学習療法センターホームページで、シンポジウム「一般参加プログラム申込フォーム」より入力 →申込フォームから入力すると、参加票が発行されます。印刷して各自お持ちください。  ※くもんのシステムを導入されている施設・団体の関係者(ご利用者・受講者・家族・知人など)の申し込みは、ホームページでログインしてから、シンポジウム「一般参加プログラム」に申し込んでいただければ、特別割引でご参加いただけます。申し込みは、導入施設・団体の担当者様が行ってください。 →申込フォームから入力すると、参加票が発行されます。印刷して各自お持ちください。
定員	1,500名(定員となり次第締切)	1,000名(定員となり次第締切)
参加費	無料 (参加費は、すべて学習療法センターが負担します)	3,000円 但し、くもんの学習療法・脳の健康教室の関係者(ご利用者・ご家族・受講者など)は、特別割引参加票をお持ちいただければ特別料金(1,000円)で参加いただけます。
会場	名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市中熱田区熱田西町1-1 TEL:052-683-7711 <a href="http://www.nagoya-congress-center.jp/">http://www.nagoya-congress-center.jp/</a>	

**access** 遠方から参加予定の方は、早めに宿泊ホテルを予約されることをお勧めします

会場となる名古屋国際会議場に近しいホテルは、数に限りがあり、すぐに満室となります。ある程度広い範囲で、ご手配ください。

- 飛行機
  - 中部国際空港(セントレア)から約40分。(名古屋鉄道、地下鉄線利用)
  - 名古屋空港から約50分。(空港バス、地下鉄線利用)
- 新幹線
  - 東京から「のぞみ」で約1時間40分。名古屋駅下車
  - 大阪から「のぞみ」で約50分。名古屋駅下車
  - 電車乗り換え約20分
- 電車
  - 名古屋 → 金山 → 西高蔵 → 日比野
  - 名古屋 → 栄 → 久屋大通 → 日比野
  - 地下鉄名城線西高蔵駅下車、徒歩約5分
  - 地下鉄名港線日比野駅下車、徒歩約5分

シンポジウム事務局: 学習療法センター内  
〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル12F公文教育研究会 学習療法センター内  
TEL. 03-6836-0050(平日10:00~17:00) FAX. 03-6836-0260

学習療法センター ホームページ  
[www.kumon-lt.co.jp/](http://www.kumon-lt.co.jp/)

# 第3回 学習療法 実践研究 シンポジウム

2017年 **10月29日(日)**  
9:30~16:30



開催テーマ **学習療法を活かす 伝える 学び合う**  
~チャレンジ & ネットワーク~



主催: 学習療法センター  
後援: 名古屋市、中日新聞社、全国老人保健施設協会、全国有料老人ホーム協会、日本認知症グループホーム協会、日本認知症ケア学会、さわやか福祉財団、健康・生きがい開発財団

**午前** **〈実践研究プログラム〉** ※参加対象: くもんの学習療法・脳の健康教室システムを導入されている施設・団体の方。  
〈実践研究プログラム〉は、学習療法・脳の健康教室実践者による、実践者のための「学び合い」と「交流」の場です。「学習療法・脳の健康教室を活かす/伝える/学び合う」実践の発表の場。そして、ご自身の取り組みの課題を解決する場、全国の実践者同士が、交流し、つながり合う場です。

## 分科会発表・実践発表・ポスター発表



**午前** **〈一般参加プログラム〉** ※参加対象: どなたでもご参加いただけます。(ただし、日本在住の方)  
学習療法・脳の健康教室の目的、理論と方法、成果について理解を深め、日本の超高齢社会のあり方に光を見出していきたいと思います!

## 川島教授 特別講演 映画『僕がジョンと呼ばれるまで』特別上映



**午後** **〈全体会〉** ※参加対象: どなたでもご参加いただけます。(ただし、日本在住の方)

「学習療法・脳の健康教室を活かす 伝える 学び合う」  
全国最先端の取り組みに学び、そして  
日本のこれからの超高齢社会のあり方を  
考えます。



ご | あ | い | さ | つ

「第3回 学習療法 実践研究シンポジウム in 名古屋」に向けて

# 学習療法・脳の健康教室を 「活かす」「伝える」「学び合う」

～チャレンジ&ネットワーク～



学習療法センター  
代表 大竹洋司

学習療法・脳の健康教室を導入・開講され、日々熱心に実践いただいております高齢者介護施設・自治体・団体様には、厚く御礼申し上げます。

今回の「第3回 学習療法 実践研究シンポジウム in 名古屋」も、現場での実践工夫・研究が更に進化(深化)した内容・情報を学び合い、共有する大会になるものと期待しております。

昨年9月、大阪にて開催いたしましたシンポジウムでは、経済産業省に採択され、1年間にわたって実施したSIB調査事業で明らかになった社会的効果の高さを、評価機関/慶應義塾大学の先生方からご発表いただきました。また、厚生労働省の方からも学習療法・脳の健康教室に対する今後の期待の言葉をいただいた場となりました。

世界中から注目されている超高齢社会/日本は、まさに今、大転換期を迎えていると言えます。

昨年のシンポジウム以降も、国は様々な方針を続けざまに打ち出しています。

- ・政府「未来投資会議(議長:安倍首相)」にて、「介護」とは高齢者が自分で出来るようになる事を助ける『自立支援介護』に軸足を置くという、国の方針の変更。《2016.11》
- ・「高齢者」の定義を見直すべき提案。《2017.1》
- ・厚生労働省発表-2018年度に向けて、高齢者の自立や重度化の防止につながるサービスの一層の強化を施設・事業所に促す観点から、介護報酬によるインセンティブの拡大を検討。《2017.2》

等々。

超高齢社会の中で、「一人ひとりの国民がいかに充実した人生を歩むのか?」また、「あるべき介護・理想的な地域社会とは?」の命題解決に向けて、世の中が急速に動いていることを実感いたします。これからの世の中を考えますと、学習療法・脳の健康教室の役割・使命は極めて大きく、日本の社会全体に貢献出来るものだと考えています。

今回の「第3回 学習療法 実践研究シンポジウム in 名古屋」でも、皆様方により会場全体が大いなる学びと交流の場になることを確信しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

川島隆太教授の特別講演

## 脳科学から見た 認知症ケア・予防のあり方 ～スマート・エイジング～

東北大学 加齢医学研究所 所長  
教授 医学博士  
川島隆太



脳科学の見地から、認知症高齢者の脳を活性化し、改善・維持をはかる「学習療法」を提唱。日本における脳機能イメージング研究の第一人者であり、超高齢社会日本のあるべき姿としてスマート・エイジングの実現をめざす。

シンポジウムは、各プログラムへの参加資格が設定されています。

実践研究プログラム ＜分科会 & ポスター発表＞	
参加資格	くもんの学習療法・脳の健康教室システムを導入されている施設・団体の方
定員	1,500名

一般参加プログラム ＜特別講演&映画上映会＞	
参加資格	どなたでもご参加いただけます (ただし、日本在住の方)
定員	1,000名

9:30 開場

展示・交流コーナー、ポスター発表

3F 国際会議場 ～ 連絡通路(ブリッジ)

10:30 分科会

- テーマ別分科会  
キーワードは……学習者・スタッフ・ご家族・施設ケア・伝える活動・経営・学びのネットワーク・脳の健康(予防)・地域づくり・高齢者の社会参加など
- 分科会形態も様々  
・パワーポイントによる口演発表  
・実演発表(月次検討会の実際・学習支援の模擬など様々な実践発表)  
・グループディスカッションを通して課題解決

詳細は、決まり次第、  
学習療法センター  
ホームページに掲載  
していきます。

途中休憩(10分)

12:30 終了

昼食休憩(各自)

- ポスター発表
  - コミュニケーション&交流コーナー
- 会場:3F 国際会議場～連絡通路(ブリッジ)

全国の実践施設・団体による展示コーナーが設けられます。様々な工夫やアイデアにご期待ください。また実践者同士が、直接交流&コミュニケーションを深める場です。

9:30 開会

特別講演 東北大学 川島隆太教授

「脳科学から見た認知症ケア・予防のあり方」  
～スマート・エイジング～

10:20 終了  
休憩(10分)

10:30 セミナー

「学習療法・脳の健康教室とは」

11:00 映画 特別上映 ※途中入室はできません。

『僕がジョンと呼ばれるまで』

2011年からアメリカではじまった学習療法の取り組み。その中で生まれた感動と希望のドキュメンタリー映画。「認知症の人々は、再び戻ることができる。そこに希望がある限り…」世界各地の映画祭で受賞多数。2014年3月に日本で公開され、その後も全国で自主上映会が続いている。

12:30 終了

昼食休憩(各自)

映画のシーン

「全体会」は、どなたでもご参加いただけます(ただし、日本在住の方)

14:00 全体会

〈テーマ〉  
「学習療法を活かす・伝える・学び合う」  
～チャレンジ & ネットワーク～

- ・「活かす・伝える・学び合う」全国代表事例発表
- ・アメリカの学習療法導入施設から“SAIDO Learning”の成果発表
- ・慶應義塾大学との新たな研究発表
- ・奈良県天理市でのSIB実践報告

など、ご発表やパネルディスカッションを通じて、最新情報ノウハウや今後の可能性を、会場内の皆様全員と共有いたします!

※上記内容は、2017年5月現在の予定です。今後変更の可能性があります。最新情報は学習療法センターホームページにてご確認ください。

16:30 終了



※写真は過去の大会の様子